

## パッシブ運用に係る管理受託機関の募集について

本機構では、以下の要領により、一般の中小企業退職金共済業務、清酒製造業退職金共済業務、及び林業退職金共済業務に係る業務上の余裕金の運用（パッシブ運用部分）における管理受託機関を募集する。

### 1. 募集対象

パッシブ運用（国内債券、国内株式、外国債券、外国株式）部分における管理受託機関

### 2. 応募資格

- (1) 「金融機関の信託業務の兼営等に関する法律」に基づく認可を受けている金融機関であること。

信託事務の委託を行う他の法人または信託事務を共同で行う他の法人（以下「再信託先または共同受託先」という。）がある場合、再信託先または共同受託先も同様の認可を受けていること。

- (2) 会社経営（業績面、財務面等）に問題がなく、安定していること。

- ① 業績が良好で財務状態が健全であること。（原則として、直近本決算年度において債務超過でない、直近本決算年度から遡って3年連続経常赤字でないこと等）
- ② 信用のある格付機関<sup>(注1)</sup>のいずれかによりBBB格以上の格付を得ており、かつ、いずれからもBB格以下の格付を得ていないこと。

(注1) 株式会社格付投資情報センター、株式会社日本格付研究所、スタンダード・アンド・プアーズ・レーティング・サービス、ムーディーズ・インベスターズ・サービス・インク、フィッチレーティングスリミテッド

- ③ 信託財産残高(2020年3月末時点)<sup>(注1)</sup>がグループ全体<sup>(注2)</sup>で5兆円以上であること。

(注1) 年金信託、金銭信託及び包括信託が対象。

(注2) 連結財務諸表原則に基づく連結財務諸表を提出する会社、子会社及び関連会社から構成される企業グループであって、応募管理機関を含む。

- (3) コンプライアンス体制が整備されており、過去5年においても管理業務に関して重大な不祥事を起こしていないこと。
- (4) 再信託先または共同受託先においても(2)から(3)について同様とする。

### 3. 応募手続き

- (1) 応募する場合は、4資産(国内債券、国内株式、外国債券、外国株式)全ての管理を行うことを前提に応募すること。
- (2) 応募を希望する管理機関は、応募資格を満たしていることを確認のうえ、以下の通り7. 受付先のE-mailアドレスまで連絡を入れること。
- ・件名欄(Subject)は【「管理受託機関応募希望の件」(会社名)】とする。
  - ・メール本文に①～②の必要事項を記載する。  
①貴社窓口担当者名、②担当者連絡先(電話及びE-mail)

当方より、貴社窓口担当者宛てE-mailにて4.の調査関係書類ファイル一式を添付のうえ返信する。

- (3) 応募する管理機関は、調査関係書類等を、令和2年10月20日(火)16時まで7.の受付先に紙媒体および電子媒体で提出するものとする。(期限厳守、郵送時と同じ)

※ 応募する管理機関は、調査関係書類等の提出日の3営業日前までに、以下の通り7. 受付先のE-mailアドレスまで連絡を入れること。

- ・件名欄(Subject)は【「管理受託機関応募の件」(会社名)】とする。
- ・メール本文に③～④の必要事項を記載する。  
③ 提出予定日、④提出方法(持参・郵送)

### 4. 調査関係書類の内容、提出方法

応募に際しては下記の資料を提出するものとする。

- (1) 調査関係書類 (所定様式)  
パッシブ運用管理受託機関 調査回答書(調査票)
- (2) 添付資料
- ①会社概要・パンフレット等 (任意)
  - ②報告資料(信託帳票や付属レポート等)のサンプル

### (3) 提出方法

- ・次表のとおり、書面および電子媒体（CD-R 又は DVD-R）にて提出のこと。

提出書類		書面	電子媒体	備考
4 (1)	調査関係書類 ・パッシブ運用管理受託機関 調査回答書（調査票）	各 8 部	要	書面は正本 1 部のみ押印し、残り 7 部はその写し。 電子媒体は 1 枚。
4 (2)	添付資料 ①会社概要・パンフレット等 ②報告資料（信託帳票や付属レポート等）のサンプル	各 8 部	要 ※①はデータ格納が可能なもののみ	①は任意提出。 ②は書式程度でも可

- ・書面は、4 (1) および 4 (2) を併せて 1 セットとし、8 セットに仕分けして提出のこと。

- ・持参もしくは郵送（書留）により提出のこと。

- ・ 4 (1) 調査関係書類の書面は A 4 サイズ、片面印刷に統一し、ダブルクリップで左上を一箇所綴じること。
- ・ 電子媒体に格納する調査関係書類のファイル名は、それぞれのファイル名の後ろに（会社名）と入れること。  
例「パッシブ運用管理受託機関（株式会社●●）.xlsx」
- ・ 提出後の調査関係書類は返却しない。
- ・ 選考過程で、2. 応募資格（1）及び（2）①を満たしていることが確認できる書類の提出を求めることがある。
- ・ 提出書類に不正なデータが含まれる場合や虚偽または著しく誤解を与える記載を行った場合、不正な方法を用いて審査に臨んだ管理機関は失格とする。
- ・ 提出して頂いた資料、個人情報については機構限りとし、管理受託機関の審査以外の目的で利用しない。

### 5. 調査関係書類提出後の予定

- ・ 提出された調査関係書類をもとに書類審査を実施し、通過した管理機関に対しては追って連絡を行う。
- ・ 審査の一環で、実際に信託事務を行っている部署、再信託先または共同受託先等への実地調査を依頼することがある。

## 6. 質問の受付等

- ・ 質問は、7. の受付先にて E-mail で受付ける。(E-mail 以外の問合せは受けない)
- ・ 件名欄 (Subject) は【「パッシブ運用管理受託機関の募集」に関する問合せ (会社名)】とすること。
- ・ 応募方法以外の照会やプレゼンテーション等は一切受けない。

## 7. 受付先

〒170-8055

東京都豊島区東池袋1丁目24番1号

独立行政法人 勤労者退職金共済機構

資産運用部 資産運用第一課 担当 須田、加藤

E-mail [unyo2@taisyokukin.jp](mailto:unyo2@taisyokukin.jp)

※ 調査関係書類等を持参する場合は、18F 資産運用部入口のインターフォンにて、資産運用第一課 (内 3622) を呼び出しのこと。